



**各種年金保険料の  
免除制度について**

所得が少ないときや失業等により保険料を納めることができない場合には、本人の申請によって、保険料の納付が免除される制度があります。

①免除(全額免除・一部免除)申請本人、配偶者、世帯主それぞれの前年所得が一定額以下の場合や、失業等の事由がある場合に保険料が全額免除または一部免除となります。

②若年者納付猶予申請

30歳未満の方で、本人、配偶者それぞれの前年所得が一定以下の場合に、納付が猶予されます。

③学生納付特例申請

学生の方で本人の前年所得が一定以下の場合に、納付が猶予されます。

※付加年金または国民年金基金

**問 お問い合わせ先**

に加入中の場合、免除等が承認されると脱退となります。

●過去2年まで遡って免除申請ができます

平成26年4月から法律が改正され、保険料の納付期限から2年を経過していない期間について、遡って免除等を申請できるようになりました。ただし、申請が遅れると万一のときに障害年金が受け取れないなどの不利益が生じる場合がありますので、すみやかに申請してください。

**問 町民課**

電話(84)3152

**精神科救急医療電話  
相談窓口について**

鹿児島県では、精神疾患を有する方や、その家族等から「緊急的な精神医療相談」を受け取るための電話相談窓口を開設しました。

●受付時間

・月曜日～土曜日  
午後5時～翌日午前9時  
・日曜日、祝日、12月29日～翌年1月3日

●電話番号

099(837)3458

**問 県庁障害福祉課**

電話099(286)2754

**各種ドックの  
補助について**

知名町国保では、成人病予防及び病気の早期発見を図るため、人間ドックや脳ドック、がんドック(PET検診)に対し、下表のとおり補助を行っています。

沖縄県内の医療機関でもがんドックが受診できるようにするなど、より受けやすくなっていますので、ご利用ください。

※厚地記念クリニック(鹿児島市)では、27年4月から29年3月末までの間、検査費用が2万円安くなっています。

●注意事項

・他ドックとの併用はできません。  
・厚生連検診を受診していないこと。  
・国民健康保険税の滞納がないこと。

**問 保健福祉課**

電話(84)3153

**町内放課後児童クラブ  
指導員・補助員募集**

現在、町内の放課後児童クラブでは、人手不足により運営に支障をきたしているため、指導員・補助員を

――各種ドックへの補助一覧――

ドックの種類	人間ドック・脳ドック		がんドック (PET 検診)
健康保険資格	国民健康保険	後期高齢者医療保険	国民健康保険のみ
対象者	30歳以上75歳未満の者	制限なし	国保資格が一年以上ある者
利用機関	4月1日～翌年3月31日		4月1日～翌年3月31日
手続きの流れ	①役場にて申請 ②医療機関へ予約 ③ドック受診 ④受診証明書・結果票を役場に提出 ⑤指定口座に振込		①医療機関へ予約 ②役場にて申請 ③ドック受診 (窓口で補助額が減額されて請求される) ④受診結果票を役場に提出
対象医療機関	制限なし		【鹿児島市内】 ■厚地記念クリニック PET 画像診断センター ■南風病院画像診断センター  【沖縄市】 ■ちばなクリニック 沖縄がん診断センター
補助金額	一日ドック：10,000円 二日ドック：20,000円 脳ドック：10,000円		検査費用の7割(上限：50,000円)